

2005年3月30日

## 国内株式委託手数料の改定について

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社(代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区)は、2005年5月より国内株式委託手数料の改定を実施いたします。

### 【改定のポイント】

- 「いちにち定額コース」において、一日あたり約定代金 50 万円まで 525 円、100 万円まで 945 円を設定 (いずれも税込)
- 「一日あたり約定代金 20 万円以下手数料無料」措置を新規口座開設後 3 ヶ月間のサービスとして導入。

### ■ 目的

弊社は昨年7月の社名変更以来、株式相場活況を追い風として、新規口座数の大幅な拡大が進むとともに、新しい個人投資家層の拡大に努めてまいりました。1999年に始まったネット証券を利用した取引の普及は目覚しく、個人の委託売買代金に占めるネット証券利用率は80%を優に超えるなど、株式投資は着実に大衆化しつつあります。

このたびの国内株式委託手数料の改定は、弊社顧客基盤の積極的な拡大推進を目的に、こうしたトレンドを着実に引き寄せるため実施いたします。特に、新しい個人投資家層の主戦場である売買代金100万円以下の取引に対し割安な手数料を提供することで、手数料における競争力を一気に引き上げます。加えて、昨年5月より継続してきた「一日あたり約定代金20万円以下手数料無料キャンペーン」は、新規口座開設者を対象に口座開設日から3ヶ月間の措置として恒久化し、新規顧客の獲得を図ります。

### ■ 新手数料実施日

2005年5月2日約定分より

■ 手数料改定内容詳細(変更部下線)

1. 「いちにち定額コース」新手数料

- 新規口座開設日から3ヶ月間は、一日あたり約定代金合計が20万円以下であれば無料。一部、非対象銘柄あり。
- 一日の約定代金合計が50万円までならば、何回取引しても525円(税込)、100万円までならば、945円(税込)、300万円までならば、何回取引しても3,150円(税込)。一日の約定代金合計が300万円増すごとに3,150円(税込)加算。取引種別(現物、信用)や市場種別(東証、大証、JASDAQ、ヘラクレス)の違いによる区別は一切なし。
- 同一日の同一銘柄を売買(日計り)における片道手数料は無料。

(税込)

約定代金合計	株式委託手数料
20万円まで (新規口座開設後3ヶ月間に限り)	0円
50万円まで	525円
100万円まで	945円
300万円まで	3,150円
600万円まで	6,300円
900万円まで	9,450円
・	・
・	・
・	・

2. 「ひとつき割引コース」新手数料

- 現物取引は、当該月の取引回数が20回を超えた日の翌営業日から一律735円(税込)にて提供。市場種別(東証、大証、JASDAQ、ヘラクレス)の違いによる区別は一切なし。
- 信用取引は、取引回数や約定代金に関係なく一取引あたり一律735円(税込)。但し、JASDAQの場合のみ一取引あたり一律1,050円(税込)。
- 約定代金500万円以下の場合是一律、500万円超の場合、100万円まで毎に52.5円の追加。現物・信用取引ともに適用。

従来、現物取引のみを対象に約定代金1000万円まで一律手数料としておりましたが、今春から実施される取引所の場口銭値上げによるコスト増の影響を鑑み、大口売買代金については実費分負担として変更を実施させていただきます。

## 【現物取引】

(税込)

回数	区分	成行注文	指値注文
当該月 20回まで	インターネット取引	1,995 円	2,625 円
	マーケットコール(自動音声による注文)	1,995 円	2,625 円
当該月に 20 回を超えた日の翌営業日より		735 円	

約定代金 500 万円以下の場合。(500 万円超の場合、100 万円まで毎に 52.5 円の追加)

## 【信用取引】

(税込)

回数	区分	成行注文	指値注文
回数に関係なく	インターネット取引	735 円	

約定代金 500 万円以下の場合。(500 万円超の場合、100 万円まで毎に 52.5 円の追加)

JASDAQ の場合、315 円(税込)の追加となります。

今後弊社では、今回の手数料改定後も、楽天グループ全体との相乗効果を高めるため、「楽天スーパーポイント」との連携等を視野に入れたポイントプログラムの充実化を進め、ますますお客様へのメリット提供と利便性を向上してまいりたいと考えております。

楽天証券は、1999 年 3 月に設立された日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。